

(1) 東京驛前出入口上家。

三菱地所株式会社營繕課長

藤 村 朗

## 東京驛丸ノ内ビルディング間地下道工事

---

### 地下道の規模

本地下道は東京驛乗車口前より丸ノ内ビルヂングに通ずるもので、延長55.0間、その内法幅24.0尺、高8.0尺である。

東京驛前及丸ビル地下室の出入口の外、地下道の中央部に1個所及丸ビル前歩道に2個所の出入口を備へてゐる。その内法前者は12.0尺、後者は各5.0尺である。他に排水用ポンプ室3.09坪がある。

### 構造及仕上

工事は両側に鋼矢板を打ち、路面には覆工を施して閉鑿式に依り施工した。鉄骨鉄筋コンクリート造にして、床及両側壁を二重とし、四周外側に奥山式防水層を施し、床

はアスフベルト・ブロック舗装、壁はタイル貼、天井はガンタイト仕上とした。各階段々石は凡て花崗石とし、上家は鐵骨造である。

### 設備

照明は約4米間に150ワットを點燈し數段に調節し得る様にした。排水は兩側溝より床下を通じてポンプ室に導き自動ポンプにより市下水に放流する。

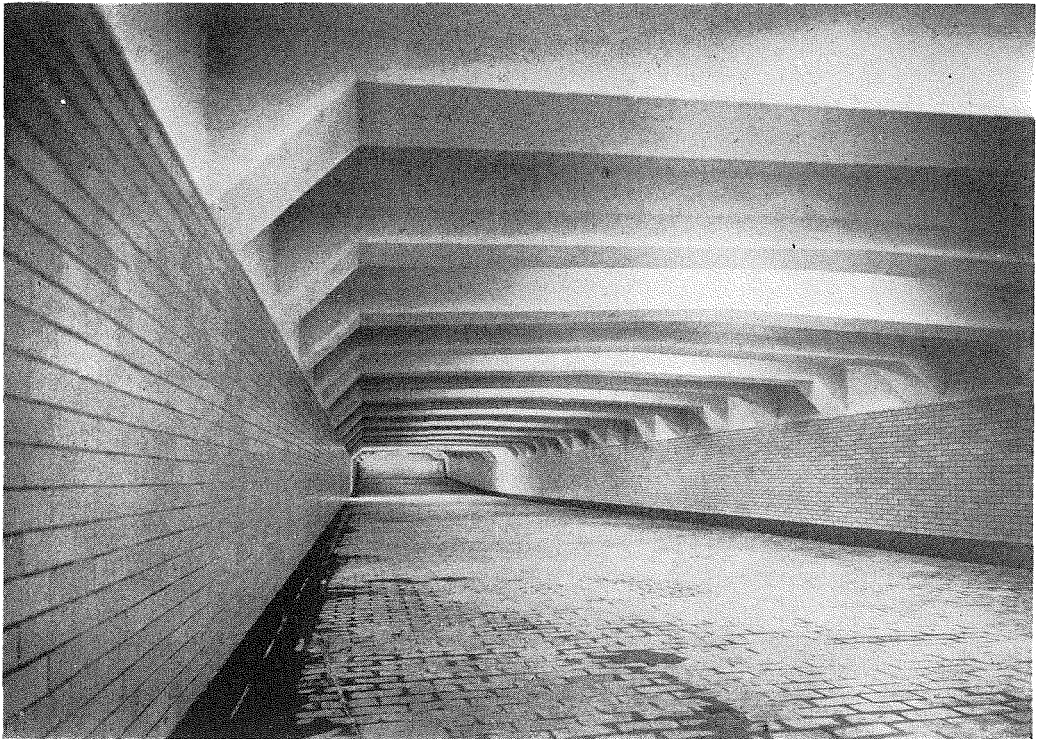
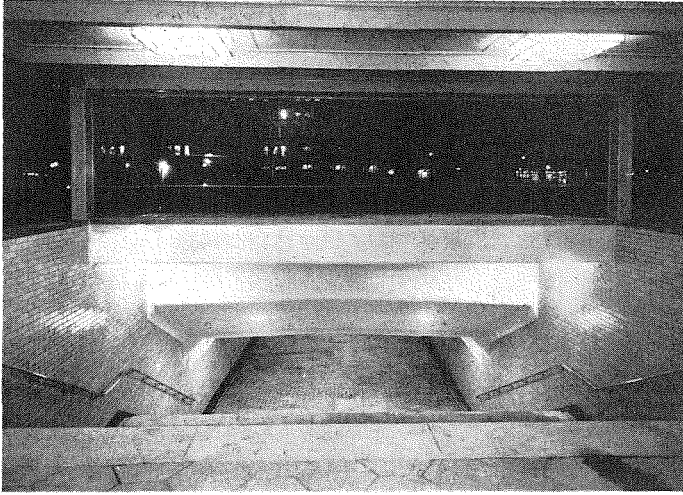
### 工期及施工者

昭和12年3月1日起工し、昭和12年12月27日竣工開通した。施工は株式組の請負に係る。

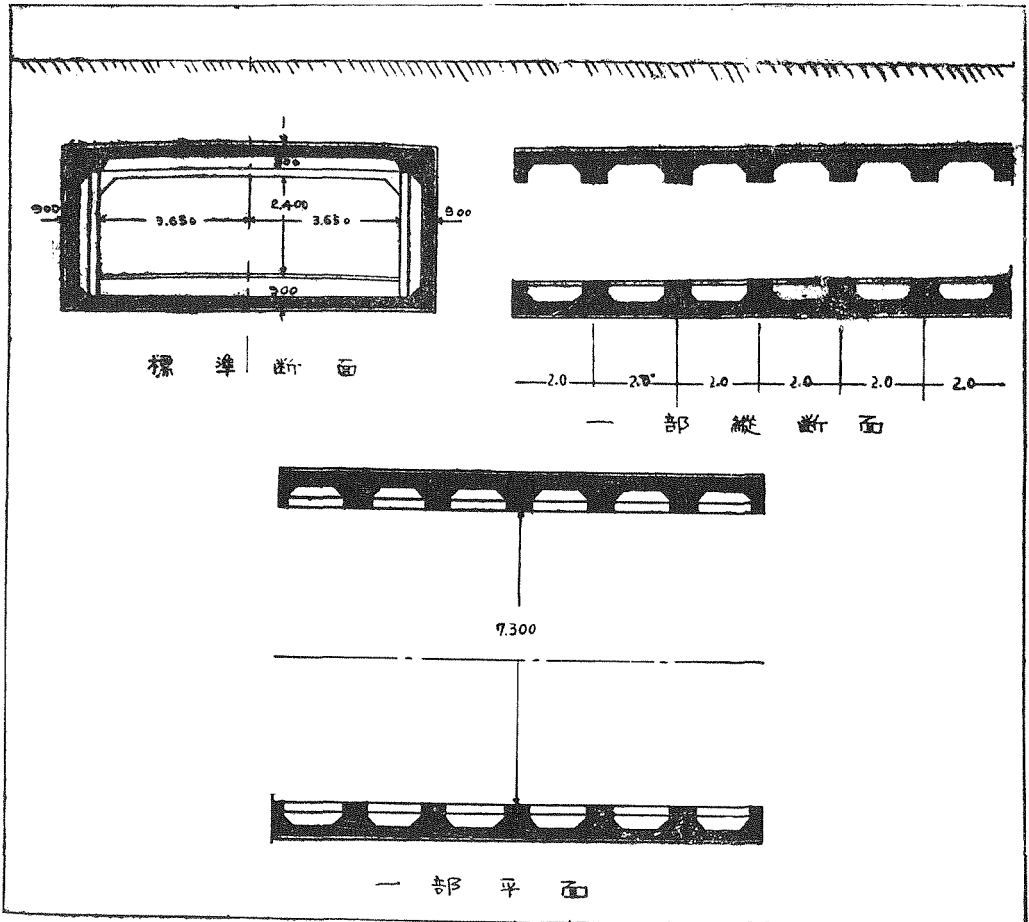
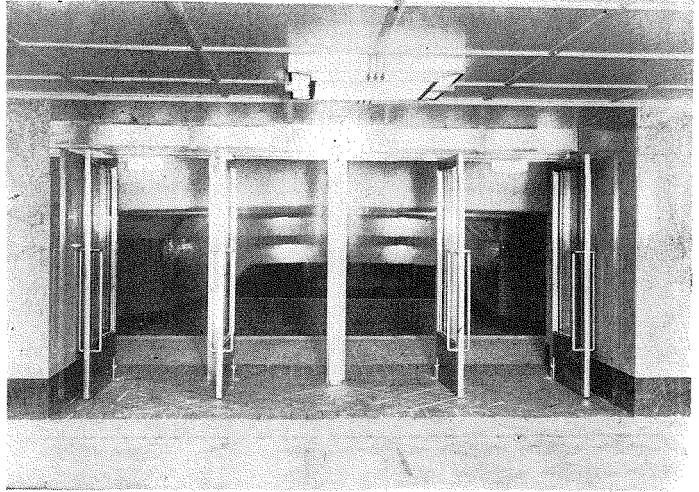
### (2) 地下道・丸ビル側より東京驛側を見る。



(3) 丸ビル地下室よりの  
出入口。

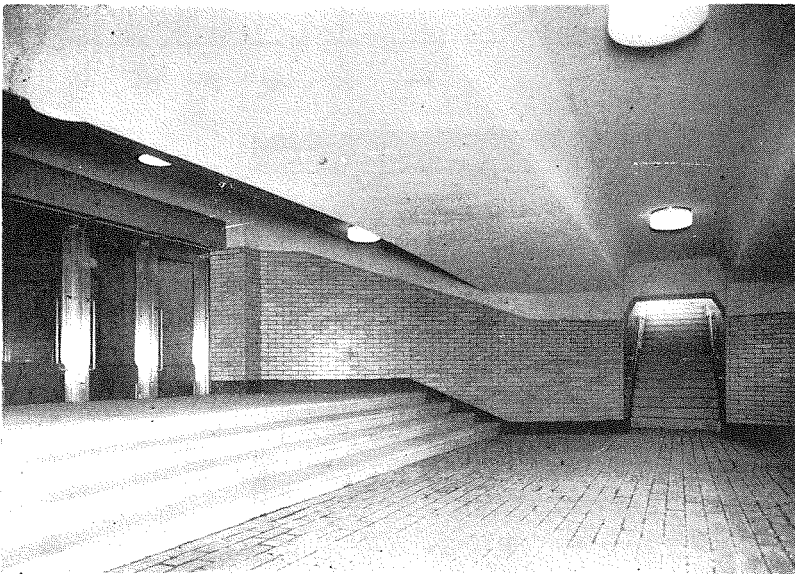


(5) 東京驛側出入口。

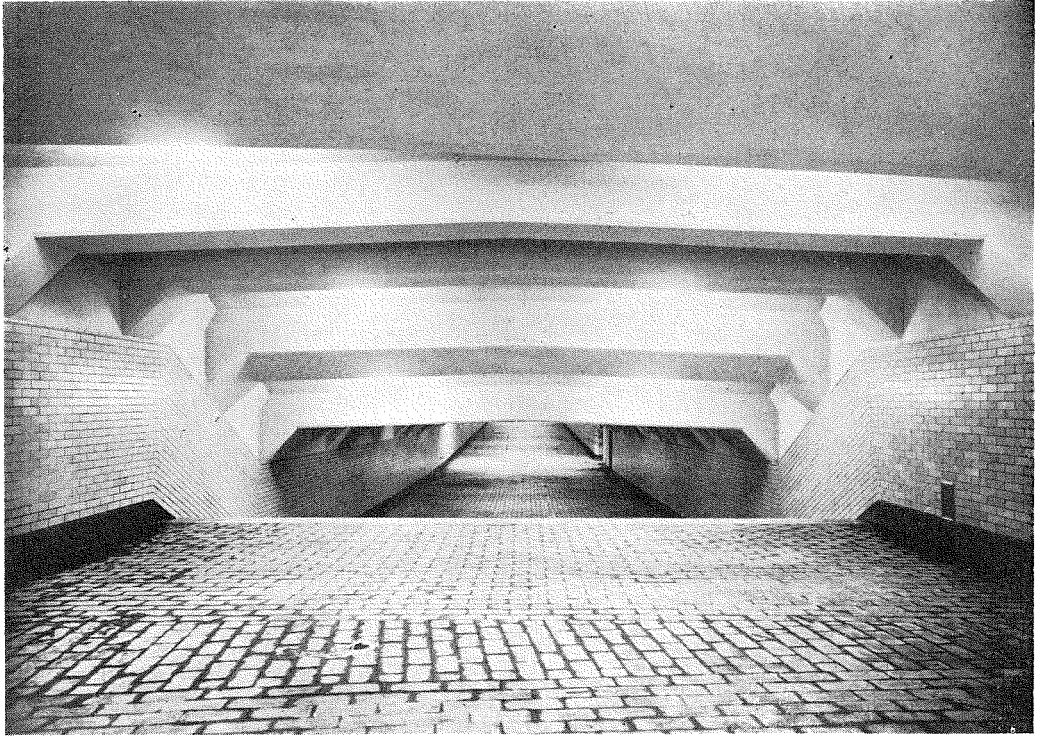




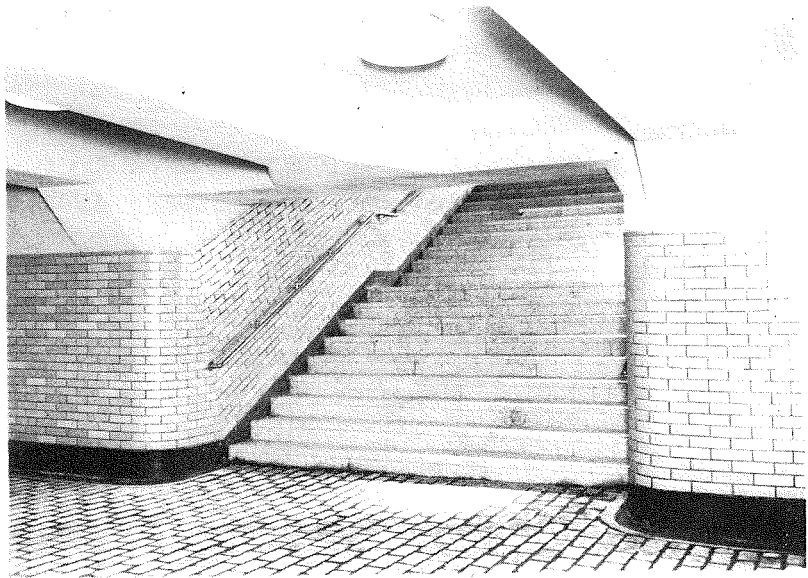
(6) 地下道工事に伴つて改装された丸ビル地階ホール。正面は地下道出入口。



(7) 丸ビル地階出入口と歩道に通ずる階段。



(8) 地下道は夥しき地下埋設物に制限され其間を纏つて  
通じてゐる。



(9) 中央部出入  
口の階段。